

媒体名	ヘルスライフビジネス	掲載日	2008年11月1日
-----	------------	-----	------------

タイトル	特集「メロングリソディンの研究者がノーベル生理学・医学賞を受賞」
------	----------------------------------

メロングリソディンの研究者が ノーベル生理学・医学賞を受賞

フランスのウイルス学者で、世界エイズ研究予防財団理事長のリュック・モンタニエ博士がノーベル生理学・医学賞を受賞した。今回の受賞はエイズウイルス(HIV)を発見した功績によるもの。同氏は、2006年の第16回国際エイズ学会会議(IAS)で、エイズ患者に対する食品素材「メロングリソジン」の機能性臨床データを発表している。

モンタニエ博士の報告によると、エイズ患者の血中SOD活性がメロングリソジン摂取で回復したことが確認されている。エイズ患者は、血液

中のSOD活性低下や酸化ストレスの亢進が起きており、それがさまざまな疾病やエイズ治療におけるQOL低下の原因となっている。感染症への有効性が期待される報告である。

メロングリソジンは南フランス産の特殊なメロンと小麦のグリコアディンの結合した素材で、国内ではニュートリション・アクト(東京都港区、03・5475・7313)が、輸入総代理店として原料・OEM供給をしている。